

助産師職能研修会報告書

新潟医療生活協同組合 木戸病院 佐藤 恵美

平成30年9月28日(土)に、ユニゾンプラザにて、新潟東西佐渡支部合同の助産師職能研修会を開催いたしました。

「災害時に助産師としてできることを考える」をテーマに、新潟県立看護大学 地域看護学 野口裕子先生よりご講演いただきました。

講演会では、災害時の諸制度と災害支援システム、災害看護サイクルにあわせた助産師活動、妊産婦及び女性への防災対策の啓発の必要性、災害時の備えについて、お話していただきました。

参加者アンケートより、

- 妊産婦は特に配慮が必要と感じた。
- 災害支援をしていた人から実際の話が聞けて良かった。
- 助産師として何ができるか考える良い機会となった。
- 災害グッズの準備や妊産婦の災害時の対応の教育につなげることができると思った。
- 毎年の防災訓練の中に、母子の設定を含めたシナリオにしてもらう案を伝えたい。

など、自分の立場から、実際の職場においての対応を見直す機会になった、との意見が多く聞かれました。

基本も含め、災害看護サイクルに沿って分かりやすく学ぶとともに、自分たちの施設・地域において、災害時の備え・対応を考える良い機会となりました。

